

# 愛知県同胞援護会だより

第284号

平成24年3月15日発行



## 「若草 お雛様」

養護老人ホーム若草苑 利用者共同作品

### 目次

春日井・豊田グループ	P.2	若草苑	P.7
春緑苑	P.2~3	第2とよた苑	P.8
さくら保育園	P.3	サンホーム豊田	P.9
第2春緑苑	P.4	支えていただいた方々	P.10
春日苑・ワーカー鷹来	P.5	春日井・豊田グループ	P.11~12
とよた苑	P.6		

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306  
URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>  
e-mail: [douen@mc.ccnw.ne.jp](mailto:douen@mc.ccnw.ne.jp)

# 表彰

平成23年度の愛知県老人福祉施設協議会施設職員表彰において左記の職員が永年勤続表彰を受けました。

## 20年以上勤続

- 仙石 雅己 (春緑苑短期入所施設 課長 介護職員)
- 田口 裕之 (若草苑デイサービスセンター 課長 生活相談員)
- 都築 尚幸 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 係長 介護支援専門員)

## 10年以上勤続

- 舟橋 弥生 (特別養護老人ホーム春緑苑 係長 介護支援専門員兼介護職員)
- 富田 博昭 (特別養護老人ホーム春緑苑 係長 介護職員)
- 小池 さおり (春緑苑短期入所施設 係長 介護職員)
- 加藤 友見 (春緑苑デイサービスセンター 主任 生活相談員)
- 田中 靖久 (グループホーム春緑苑 主任 計画作成担当者)
- 安田 実智代 (とよた苑デイサービスセンター 主任 生活相談員)
- 市岡 美奈子 (グループホーム春緑苑 介護職員)

# 春緑苑

## 震災から1年が経ちます

2月17日(金)、災害に対する訓練の一環として防災教室を行い、「地震・火山噴火 列島を襲った大災害」という災害をテーマにしたビデオを見ました。東日本大震災からもうすぐ1年経つということもあり、震災での恐ろしい映像を見て、職員と利用者さん共々、防災に対する意識を高めると共に、災害の恐ろしさを再認識しました。



みなさん真剣に見ています

## デイサービス

### 節分会



▲鬼たちも、利用者さんには完敗です!!

2月1日(水)から2月3日(金)までの3日間、「節分会」を行いました。太鼓の音とともに鬼が登場し、暴れまわったり、おどけてみせたり、利用者さんは大喜び。利用者さんに紅白の玉を豆がわりに投げてもらい、鬼退治をして福を呼び込みました。

最後に鬼と一緒に記念撮影をし、大盛り上がる「節分会」となりました。

訪問入浴サービス  
Nさん(80才)は、奥さんを亡くされ、現在は娘さんが介護をされています。Nさんには、4才になるお孫さんがおり、お孫さんは、訪問入浴を毎週楽しみに待っています。

訪問すると、お孫さんは、入浴に立ち合い「おじいちゃん気持ちがいい?」と声をかけます。すると、いつもは痛みやだるさから笑顔を見せてくれることが少ないNさんですが、花が咲いたかのような明るい表情で「気持ちがいいよ」と言ってくれました。

また、お孫さんは入浴後のおじいちゃんのベッドの中に入り、そのほほえましい姿に、部屋中が笑顔につつまれました。私たち入浴スタッフも、笑顔をお届けできるよう頑張っています。

## 地域包括支援センター 介護予防教室の予定

「認知症の理解と在宅ケア」  
～介護する人も聞いてほしい、  
診断・症状・薬・介護について～

【日時】 3月23日(金) 14時～15時30分  
【講師】 地域包括支援センター春緑苑 社会福祉士 水野 雄也  
【会場】 東部市民センター 第二集会室  
【定員】 25名(定員になり次第申込み締め切りになります)  
【参加費】 無料  
【申し込み先】  
電話 (0568) 88-5734  
FAX (0568) 88-5704  
メール chiki@koukatsu@douen.or.jp  
担当 水野、寺井、澤井、太田

## 味美デイサービス

### 節分会



2月1日(水)から2月3日(金)までの3日間、「節分会」を行いました。

鬼退治の練習に、ペットボトルの鬼の的当てゲームをして盛り上がりました。

太鼓の音とともに、鬼が登場すると利用者さんは、「鬼は外」と大きな声で豆をまいて鬼を退治しました。その後、福の神が登場し、「福は内」と福を呼び込んでいました。最後に利用者さんと福の神、赤鬼、青鬼と満面の笑顔で記念撮影。楽しいひとときを過ごしました。

## さくら保育園

### 作品展

2月14日(火)から20日(月)までの7日間、ホールにて「作品展」を行いました。今までの作品と各クラスごとに協力して準備を進めた「さるかに合戦」の作品を展示しました。

乳児クラスは、新聞やビニール袋を使った普段の遊びから工夫をし、柿と子かきを作りました。年少組は、成長する柿の木の絵と大きな柿の木の葉、栗とおにぎり、年中組は蜂とつす。



▲壁の中身は年長組の大作、素敵な絵本のトンネルです。



▲お話迷路...作品展に向けて制作した写真が壁に貼ってあります。この奥のトンネルを通るとお話が進んでいきます。

## ケアハウス春緑苑 出張販売



▶どれにしようかな?

毎月第2・第4水曜日にケアハウスに移動販売車がやってきます。旬の野菜や果物がたくさん並び、ケアハウスの利用者さんを始め、特養やグループホームの利用者さんも楽しみにされています。普段外出する機会が少ない利用者さんも、好きなものを購入しにやってきます。楽しみがあるということ、うれしいことですね。

## 福祉用具貸与事業所 MYSTICK・キャラクター シリーズありたみ



ミッキーマウスやハローキティがプリントされた軽量アルミステッキ。握りやすい形状と手になじむ木製グリップを採用。5段階の長さ調節ができるので身長に合わせてサイズカットする必要がありません。折りたたむとバッグに入るほどコンパクトなので、旅行先にも気軽に携帯できます。マスコット、ストラップ、収納ホルダー付き。色も各色取り揃えております。

## 3月・4月の行事予定

- 3月20日(木) 彼岸法要
- 3月28日(水) 誕生会
- 4月上旬 花見会

## 新任職員紹介(3月1日付)



●特養 ●デイサービス



▲利用者さんに圧倒され鬼も退散していきま



▶大きな木のモニメントが目を引きま。みんな力を合わせて作りました。



お猿の的当て、年長組は猿とかに、お話迷路を作りました。期間中は、たくさんの人に見に来ていただき、親子で話をしたり写真を撮る姿も見られ大盛況でした。

### 第2春緑苑

#### おやつ教室で『いちご大福』

2月10日(金)、毎月行っているおやつ教室で、今が旬のいちごを使い、みなさんで『いちご大福』を作りました。講師に富士産業さんをお招きし、作業工程を教えてください、大勢の利用者さんが参加されました。みなさん笑顔で楽しく作られていました。試食ではほどよい酸味と甘味が「調度いい!!」と大好評でした。次回のおやつ教室をお楽しみに!



▶おいしくでき上がりました!!

### ユニットで焼きそば作り



▲おいしそうな焼きそばができました

2月15日(水)、4丁目3番地でユニット調理を行いました。今回のメニューは「焼きそば」です。利用者さんも職員と一緒にフライパンで調理をし、とてもおいしそうな焼きそばが完成しました。ユニット内にほんのり広がる焼きそばの香ばしさに、より一層食欲もそそられます。みなさん「おいしいね。」とあつという間に食べました。これからも色々な料理に挑戦し、喜んでいただけたいと思います。手作り焼きそばは大好評でした。



▶手作り焼きそばは大好評でした

### 職員リレー随想

介護支援専門員 島山 志保

我が家には、2匹の犬が家中を元気に走り回っています。朝夕の散歩をするうちに、同じように散歩をされている両親と同年代のお友達ができました。散歩での出会いをきっかけに、お互いの家を行き来する仲間になりました。この交流も、もう4年になります。

今後いろいろな場面で様々な方との出会いがあると思いますが、その出会いを大切にしていきたいと思っています。

### デイサービス

#### 節分会



▲鬼にめがけて、「鬼は〜外〜。」

2月4日(土)、「節分会」を行いました。職員扮する赤鬼

### 地域包括支援センター

#### 4月の福祉講座のご案内

「ヨーガでアンチエイジング!!」

【日時】4月17日(火) 14時～15時30分  
 【講師】ヨーガインストラクター 前野 有里氏  
 【会場】特別養護老人ホーム 第2春緑苑 地域交流センター  
 【定員】25名 (定員になり次第、申し込み締め切りになります。)  
 【参加費】無料  
 【申し込み先】電話 (0568) 56-9166 担当 永井、古川、小畑、大西、鈴木

### 3月のメニュー紹介



### 3月の行事予定

- 3月15日(木) すしバイキング3F
- 3月16日(金) すしバイキング2F
- 3月19日(月) リズム体操 書道教室
- 3月20日(火) 月例祭・保護者会役員会
- 3月22日(木) アコーデオンのリズム体操
- 3月26日(月) 紙工作
- 3月27日(火) 誕生日会
- 3月28日(水)

### 新任職員紹介(3月1日付)



ヘルパステーション サービス提供責任者 大井喜代美  
 デイサービス ヘルパステーション デイサービス 介護職員 都築 英夫

### 障害者支援施設 春日苑

### 今月の春日苑

#### 今年の恵方は北北西!

2月3日(金)に「節分会」を行い、昼食に恵方巻ができました。恵方の方向に向かって食べようとしたが、方向が誰も分からず、慌てて調べた結果、今年は北北西でした。願い事をしながら恵方巻を食べ、「願い事は何でもかかと、利用者さんに聞くと「ナイス」という返事が返ってきました。

#### 希望外出



2月29日(水)、希望外出に出かけました。インフルエンザが流行していたため、外出することがなかなかできません。久しぶりの外出になりました。行き先は「アポロ」です。買い物をしたり、「コーヒー」を飲んだり、飛行機を見たりと充実した1日を過ごしました。



### 障がい者生活 支援センターだより

#### 改正障害者自立支援法 について

- 平成24年4月1日より改正障害者自立支援法が施行されます。主な改正点として
- ①利用者負担の見直し
  - ②障がい者の範囲の見直し
  - ③相談支援の充実
  - ④サード利用計画の作成の対象者拡大
  - ⑤障がい児支援の充実
  - ⑥児童福祉法での対応を基本とし、身近な地域での支援を充実
  - ⑦地域における自立した生活のための支援の充実
  - ⑧グループホーム・ケアホームの家賃助成や同行支援の創設などが挙げられます。

#### 【お問い合わせ】

春日苑障がい者生活支援センター  
 TEL(0568) 88-17637  
 FAX(0568) 88-15802  
 Eメール: kasugastien@town.or.jp  
 担当 住岡・尾崎まで

### 3・4月の行事予定

- 3月30日(金) 送別会
- 4月2日(月) 辞令交付式

### フリーカー 鷹来

#### 自主製品事業の紹介

自主製品としてパンの製造・販売を行っています。今回は製造部門の紹介をします。パン工房では、製造支援担当が利用者さんと一緒に、おいしいパンをお届けできるように一生懸命です。

現在、製造メンバーは11名。曜日ごとに分かれて製造しています。材料をミキサーにいれて動かす人、こねあがった生地を



▶「フリーカー」



▶指導にも熱が入ります

規定の重さに切り分ける人(分割)、切り分けた生地を締める人(丸め)、種類ごとの形を作る人(成形)、艶出し用の卵を塗る人(テリ)と、各担当に分かれて作業を行っています。

製造支援担当に話を聞きました。「仕事の大切さを伝え、みんなで助け合って作業手順通りに進めるようにしています。少し厳しい時もあります。笑顔で頑張ろう。」と声援を送っています。



▼かわいらしい発表でした

2月16日(木)、今町にある大和幼稚園の園児さん55名の慰問がありました。先日、園で行った発表会の演目を披露していただき、一生懸命に練習した成果を見せてくれました。

### 元気いっぱい劇の発表

### 養護若草苑



▲あまりのおいしさにおかわりしました

### お楽しみ喫茶



▼これはおいしいな!!

2月17日(金)、「お楽しみ喫茶」を行いました。今回のメニューは「たこ焼き」「せんざい」「甘酒」です。職員の手作りの焼きは人気があり、「丸くておいしくできているね。」と言っていたかきおやつを食べ、楽しそうにされていました。

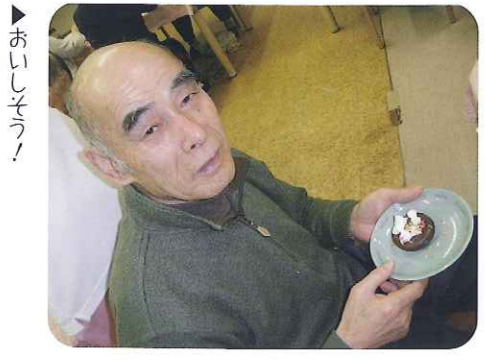


▲上手にできるかな?

2月14日(火)は、パレンタインデーでした。利用者みなさんが、チョコレートケーキに生クリームや色とりどりのトッピングをして、飾りつけをしました。とてもきれいで、おいしいケーキができあがり、「自分で作ったケーキは、とってもおいしいなあ。食べるのがもったいないなあ。」と惜しみながら味わって食べていました。自分へのすてきなパレンタインチョコレート。みなさん幸せになれたようです。

### 若草苑デイサービス

### とってもおいしそう!



▲おいしそう!

1月28日(土)から2月3日(金)までの7日間、「節分会」を行いました。恒例の豆まきは、毎年、利用者さんや職員が鬼をやっています。今年は、慰問に来てくださった坂本さんもサングラスをして登場。ちよつと見た目の怖い鬼に、利用者さんもビックリでした。

### 東山デイサービス

### 節分会



▲坂本さん 怖い

が、「今年の鬼は歌も歌ってくれてよかった。」と楽しんでいました。



▲鬼は外、福は内

### とよた苑

### 豆乳鍋



▼150点のおいしさ!!

2月16日(木)、誕生会の昼食は豆乳鍋でした。みなさん熱々の豆乳鍋がで上がるのをそわそわしながら待っておりました。食べ始めると「おいしい。」と口々におっしゃられ、おかわりの声も次々に聞こえてきました。豆乳鍋を囲みながらいつもより会話が弾み、体も心もぽかぽかに温まった様子。やっぱり寒い日は鍋が一番ですね。

### みんなで鬼を退治しました

### デイサービス



▼鬼を退治せよ

鬼の衣装を身にまとった職員が、太鼓の音とともにフロアへ出てくると、利用者さんもビックリ。赤鬼、青鬼の登場で盛り上がり「節分会」が始まりました。豆まきのかわりに玉を鬼にめがけて投げ、普段は物静かな利用者さんが、張り切って投げていた姿が印象的でした。その利用者さんの頑張りで鬼は退散し、逃げていきました。今年も福がたくさん来るといいですね。



### 習字作品



▲今年もまたぞ!!

### ケアハウス豊田

### パレンタイン喫茶



▲「チュロス」とはスペインの揚げ菓子。パレンタインということアハート型!

2月誕生会 誕生日の慰問で、翡翠太鼓のみなさんに来ていただきました。寒さを吹き飛ばしてしまおうような迫力のある演奏でした。「炭坑節」の演奏の際は、昨年の運動会で踊ったこともあり、多くの利用者さんも一緒に踊り参加され、とてもにぎやかな誕生会となりました。



歌や踊りに参加すると楽しさも倍増しますね



▶よく狙って！

2月19日(日)、豊田スタジオで行われた「障がい者・健全者交流ダーツ大会」に参加しました。チームに分かれ、トーナメント戦で優勝を競いました。

### がんばりました!!

知的障害者支援施設  
**サンホーム豊田**



▶10位になれました!!

り、他施設の参加者の方たちと話をしている姿も見られ、とても良い地域交流となりました。

### 2月14日は...

2月14日(火)、料理クラブの女性利用者さん4名でチョコレートマフィンを作り、おいしくでき上がるように気持ちを込めて焼き上げました。

ドキドキしながらオープンから取り出すと、とてもいい匂いが部屋中に広がり、「おいしそう!喜んでくれるかな?」とラッピングをしていました。おやつ時間に男性利用者さんにプレゼントすると、「おいしい!!」と笑顔で食べてくれました。



▶「照れちゃうな」



▶「ピーター」

今日は何をやるのかな? 月に2回の音楽療法。先生のピアノや歌に合わせてボールや楽器を使用し、音を体で感じることで、心の安定をはかっています。初めはできなかったことも、何度か繰り返しすることで少しずつできるようになってきています。また、いつもとは違った表情を見せてくれた利用者さんも多く、音楽療法の時間を楽しみにされていることが伝わってきます。



▶上手にできるかな?

今後も継続することで、利用者さんの生活が少しでも安定して送ることができるようになればと思っています。

### 3月・4月の行事予定

- 3月28日(水) 美里中学校吹奏楽部演奏会
- 4月5日(木) 6日(金) お花見記念祭
- 4月21日(土)



▶おいしくできてるかなあ♡

生活介護事業  
トキドキー  
男性利用者さんに思いをこめて、女性利用者さんでコンフレート入りチョコレートを作りました。チョコレートを湯煎で溶かし、コンフレートを混ぜ合わせ、「上手にできるかな?誰に渡そうかなあ。」など、話に花を咲かせながら楽しく作っていました。でき上がったチョコレートをかわいくラッピングし、みなさん照れながらも決めた利用者さんに手渡していました。

### 第2とよた苑

### 結構なお点前でした!

2月29日(水)、近所にあるいはばらごも園の「ひなまつりのお茶会」に招待され、4名の利用者さんが参加して来ました。

園児のご家族や近隣の皆様と一緒に会場へ入ると、和服姿やおすまし顔でお抹茶を運ぶ子どもたちの姿がとてもかわいらしく、和やかな雰囲気を楽しみることができました。園児さんが畑で作ったさつまいものお菓子と



▶とても様になっています!

お抹茶で、心の込もったおもてなしを受け、感激いっぱい帰って来ました。



▶おいしいお抹茶をありがとうございました!!

### 浄水小学校交流

2月3日(金)、浄水小学校3年生の児童さんが、今回で4回目となる交流事業のために来苑されました。

今回は、各ユニットごとに分かれ、児童さんが考えてきたゲームを利用者さんと楽しみました。回数を重ねることにゲームの段取りや進行も上手になり、また、どの児童さんも積極的に利用者さんとお話する姿が、あちらこちらで見られ、とても楽しいひとときを過ごすことができました。

### 福祉体験学習

2月13日(月)、トヨタ工業学園2年生の生徒さんが福祉体験学習のため来苑されました。始めに地域交流スペースで自己紹介と一芸を披露していただき、その後、各ユニットごとに分かれ利用者さんとのコミュニケーション、床や車いすの清掃などをしていただきました。

とても元気がよく礼儀正しい生徒さんばかりで、利用者さんは元気をもらったようでした。

またいつでも気軽に遊びに来てくださいなね。



▶楽しいゲームで盛り上がりました



▶とてもきれいになりました

### デイサービス

### 福は回

1月28日(土)から2月3日(金)の7日間、「節分会」を行いました。今年は節分にちなんだゲームを行いました。手作りの鬼の大きな口に当たって「福は内」ではなく、「福は口」と言いながら玉を投げ入れるゲームです。口の真ん中にぶらさがった鈴に玉が当たるとチリンと鳴り、「わー、当たった!!」とみなさん大喜びでした。

全員で玉を数えながら「福がいっぱいだね。」と笑顔いっぱいの「節分会」になりました。



▶力強く鬼退治!!

### 居宅介護支援事業所

### 施設入所に向けて

認知症の奥さんを介護している旦那さんが、脳梗塞を起し介護が困難になりました。「自分が介護できる間は自宅でがんばりたい。」という思いから、今までは施設への入所は考えておりませんでした。しかし、周りの親戚から「将来のことを考えると入所申込みをした方がいいのでは。」とすすめられ、申込書を提出しました。

介護者の旦那さんは「妻のためにも入所させてあげられるように頑張りたい。」と言っていました。

支えていただいた方々

2月1日・2月29日(敬称略 順不同)

春日井グループ

- 春緑苑
●特養
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品

味美デイサービスセンター

- 寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品

とよたグループ

- とよたグループ
●特養
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品
●寄付物品

2月4日(土)から11日(土)までの8日間、オーストラリア・シドニーとニュージールランド・オークランドの福祉施設を視察しました。

「オーストラリア・シドニー市」

◆2月6日(月) 午前
◆2月6日(月) 午後

海外研修ポルト
平成24年度海外研修
オーストラリア・ニュージールランド編
特別養護老人ホーム春緑苑
係長 高橋慶多(介護職員)
主任 加藤滋美(事務員)

様々な民族背景を持つ子どもたちが生活を共にする異文化混合の幼稚園です。
数ある理念の一つとして、「子どもの個性とその背景にある文化を知ることで一人ひとりの個性を尊重し、また性差や人種・文化の違いに価値があると認識すること」とあり、幼稚園では日本とオーストラリア両方の行事(節分、七夕など)が催されており、オーストラリアのお国柄が個人主義で団 thể行動を取らないため、みんなが一つの行動を取り組むというのは保護者の方に好評だそうです。



◀回想法として昔を再現したお庭

府が100%補助をしている団体で、障がい者訓練、職業訓練、コミュニティの支援を行っています。ここは、大きな施設にみながら一緒に生活するのではなく、1戸建ての住宅に住み、地域に馴染むようにサポートされています。身体障がい者、精神障がい者を隔離することなく、2人から3人のグループで健常者と同じように住宅街に住み、仕事に行ったり、学校に通ったりして、それを職員がサポートしています。

また、職業訓練では、障がい者の状態に合わせて木工作業や農園での作業を行ったりします。精神的障がい者の方が適切なサポートを受けることで、落ち着き、地域社会と接しながら夢を叶えることができるようになり、職員の方々も頑張っておられました。

国からの補助金は1人当たり日本円で一週間約17千6百円、この施設の費用は約13千3百円です。残りの金額については、お小遣いとして利用者が自由に利用することができるようになっています。



▶広々とした教室の風景

緑豊かな閑静な住宅街にあり、徹底したユニットケアを展開しています。オーストラリアの介護度は1から8までの8段階あり(1が重い)、ここは平均は3程度。ハイケア(重度・医療ケアも必要レベル)、ローケア(軽度・一人

介助レベル)、認知症スペシタルケア、認知症と老年性精神病疾患を併せ持つ高齢者への高度なケア、緩和ケアが提供されています。127床、9ユニットあり、「一般虚弱の方、精神疾患の方、マーシナル(境界ぎりぎりの方)で他施設では受け入れない方」を全て受け入れる」を理念としており、内114名が認知症か老年性精神病疾患の方が入居されていました。

この施設はニュージールランド政

この施設の入居条件は65歳以上で介護が必要と認められた人で、政府からの援助が必要な人は、自分の経済状況を申告することが必要となります。日本円で約1千4百万円以上のお金がない場合は、政府が支払い、それ以上の資産があれば、残金が約1千4百万円になります。約1千4百万円の中からは家を処分したお金も含まれるそうです。しかし、約1千4百万円以上のお金を持っていない人がほとんどなので、多くの人は政府が費用を支払ってくれています。

この施設に入り、障がいを負ったり認知症になった場合でも、他の施設に行くのではなく、最後までこの施設で面倒をみられる安心感があることが、人気のある理由です。

【総合所感】

高橋 慶多

今回の研修を通して、肌で感じたことは、個人主義であり国民性のためなのか、一人ひとりをしっかりと見つめ、人権を尊重して、いたわり合う優しさでした。

それは、幼稚園での日本とオーストラリアのお互いの価値観や伝統を生かし、人種・障がいの差別偏見をなくして認め合うというプログラムや、「障がいがあっても普通の生活を」、「日常のリズムを普通に」という、当たり前前の気持ちを大切にして地域での生活を実現させるサポート、老人施設での「入居者の方を個人的によく知れば、自然に思いやる気持ちになり、尊敬の念しか出なくなる」というスタッフトレーニングの理念にも通ずることであると感じました。

そして、国ごとの制度や文化、風習、生活スタイルの違いや、あらゆる分野の施設の理念や規模を把握できたこと、そして研修に参加された先輩の方々とお話ができ、これは、とても大きな経験となり、これからの人生にとって大きな財産となりました。ここで得たものを日々の仕事に活かし、さらなる成長につなげていきます。

加藤 滋美

日本とオーストラリア、ニュージーランドとの社会保障制度の違いに驚きました。日本では、厚生年金（国民年金）、健康保険に加入し、各保険料を納めていないと年金を受け取ることも、健康保険を使うこともできません。自分の老後は自分で何とかするが、家族に負担してもらおうしかなかった。今回訪問したオーストラリア、ニュージーランドでは、税金は高いのですが、税金の中には、社会保険料がすべて含まれており、何ら老後の資金を作っておく必要がなく、自分で稼いだお金は心配なく使うことができます。ただ、若いときは税金の安い海外で働き、老後は国に戻り手厚い保障を受ける人もいるため、問題となっています。

老人ホームでは、平屋建てで庭も広く、良く手入れされており、入居者の方は自由に散歩を楽しんでおりました。居室も思ったより広く全て個室で、トイレ・シャワーも付いていました。思い思いに過ごされており、時の流れがゆっくりと過ぎていくようでした。

今回、このような貴重な経験をさせていただきまして、本当にありがとうございます。シドニーオペラハウス前での記念撮影をする高橋係長と加藤主任



節分会

2月3日（金）、春日井・豊田グループ各施設で節分会を開催しました。豆まきや演芸会など大いに盛り上がり、みなさん楽しいひとときを過ごされていました。

さあ、これから鬼退治だ!!



とよた苑

やられたあゝ



第2春緑苑



春緑苑

迫力ある鬼と一緒にハイ、チーズ

鬼がやって来ましたよ!!



第2とよた苑



ケアハウス春緑苑

▲演芸会も大盛り上がり!!



若草苑

鬼が背後に...



さくら保育園

ケアハウス豊田

サンホーム豊田

▲かわいい鬼たちがいっぱい



春日苑

▲早く退治しないと!?

▲鬼は〜外!!

編集後記

インフルエンザの流行、記録的な大雪と大変な2月でしたがお元気で過ごしてでしょうか。今でも雪をみるとついはいはしやいでしまいます。しかし、仕事に行くことを考えると、喜んでばかりもいられません。そんなことを考えると大人になったんだなと思います。

3月に入り寒さがひと段落し、春へと一直線に向かってほしいものです。

この広報紙に掲載した個人情報、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。